

記者発表資料 配布日時	令和6年3月7日（木） 14:00
資料提供先	山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町クラブ 港湾空港タイムス、港湾新聞

**災害による孤立地域の発生を想定した物資輸送訓練を実施します
～周防大島町、周南市と連携し“みなと”の機能を活用した訓練を実施～**

平成30年7月豪雨では、中国地方沿岸部の各地において、大規模な断水や集落の孤立が発生しました。その際に、国が所有する船舶により、海上から被災地への緊急物資の輸送や給水支援を行っています。国土交通省では、大規模災害発生時の陸路分断などで孤立した地域への災害対応支援について、“みなと”の機能を活用した物流・人流ネットワーク「命のみなとネットワーク」※の形成に向けた取り組みを進めています。※詳細は国土交通省ホームページ（命のみなとネットワークの形成）をご参照下さい。

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr7_000103.html

「命のみなとネットワーク」形成の一環として、宇部港湾・空港整備事務所では、大規模災害等による断水時の支援を想定し、周防大島町、周南市と連携し当事務所が所有する港湾業務艇「おおつ」による物資の輸送訓練を行いますので、ご案内いたします。

記

1. 日時： 令和6年3月15日（金）
 ※取材時間：取材場所①は 10:45～11:15（10:30までに集合）
 取材場所②は 13:30～14:00（13:15までに集合）
 雨天決行（ただし、海象条件等により中止の場合あり。中止の場合は、当日9時までに連絡いたします。）
2. 場所： 取材場所①：周南市晴海町1（おおつ係留棧橋）11:30出航
 取材場所②：周防大島町大字棕野（棕野漁港浮棧橋）13:30現地訓練開始
3. 内容：（1）緊急物資輸送訓練
 港湾業務艇「おおつ」で、飲料水を周南市から周防大島町へ輸送します。
 - 周南市の給水用タンク及び飲料水を「おおつ」へ積込
 - 徳山下松港おおつ係留棧橋から周防大島町棕野漁港へ海上輸送
 - 周防大島町の棕野漁港にて飲料水を荷卸し
 - 「おおつ」からポリタンク20ℓと給水袋10ℓへ給水
 （2）中国地方整備局の取り組みについて（展示・紹介）
 港湾業務艇「おおつ」および「命のみなとネットワーク」の取組事例について「おおつ」船内にてパネル展示による紹介を行います。

※訓練のうち下線部が取材可能な内容となります。

※取材申し込みは、別紙申込書にご記入いただき、3月13日（水）15時までに別紙メール先まで連絡をお願いします。

<問い合わせ先>

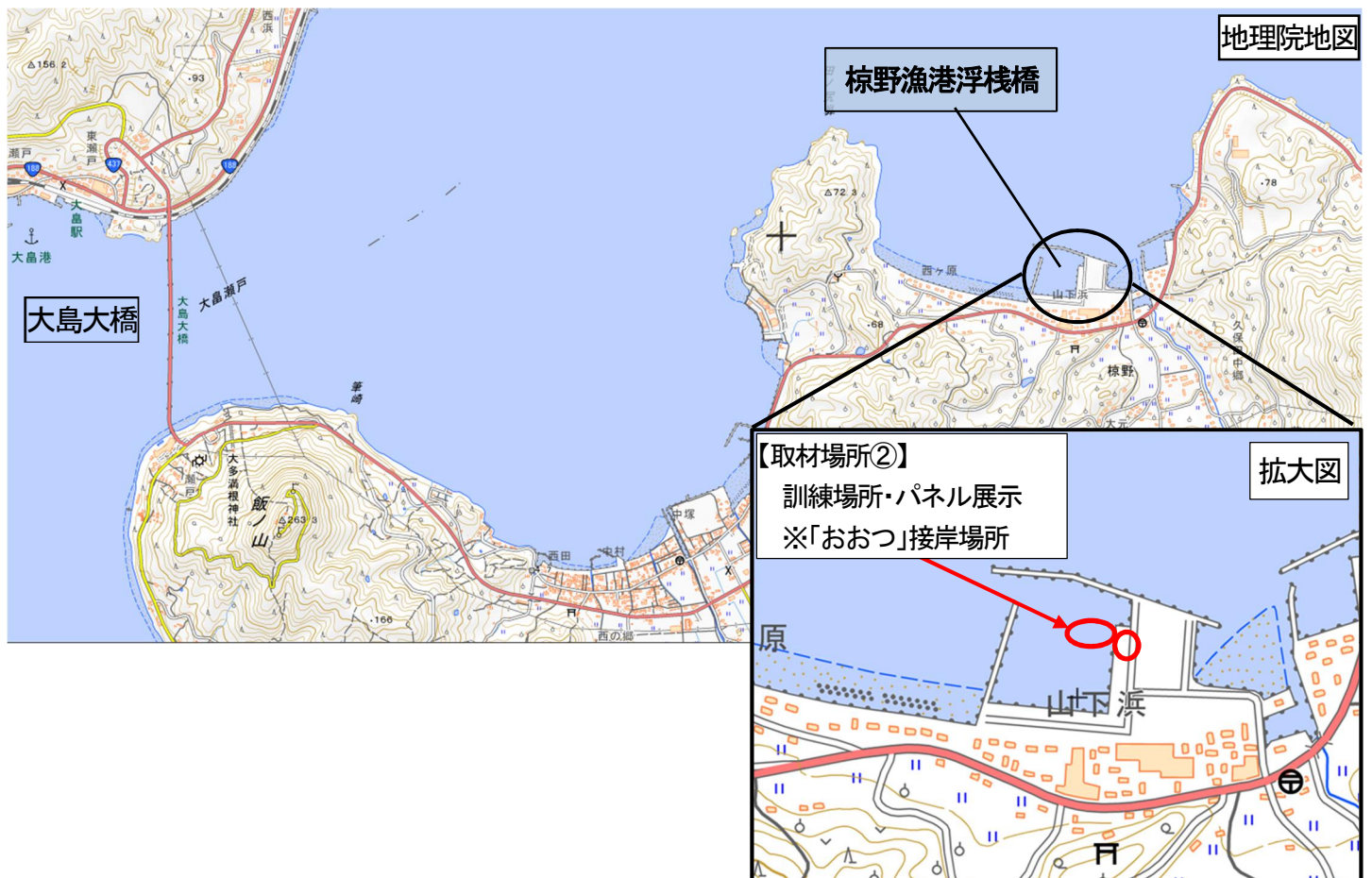
国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長 高津 宣治（たかつ のぶはる） TEL：0834-31-0409
 保全課長 岡村 勲（おかむら いさお） TEL：0836-37-6700

○「おおつ」訓練ルート図



○棕野漁港周辺図





中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所 岡村宛て

E-mail : pa.cgr-ubebousai@mlit.go.jp

災害による孤立地域の発生を想定した物資輸送訓練を実施します 取材申込書

令和6年 3月 日

所属名		
ご氏名	ふりがな	
ご連絡先	TEL :	
	E-mail :	
取材場所※	①	周南市徳山下松港 おおつ係留棧橋 のみ
	②	周防大島町 棕野漁港浮棧橋 のみ
	③	両方

※取材場所については①～③を選択ください。